



2023年5月10日

各位

会社名 神鋼鋼線工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 河瀬 昌博
(コード番号 5660 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務執行役員 吉田 裕彦
(TEL. 06-6411-1051)

2023年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異および、
剰余金の配当に関するお知らせ

2022年11月7日に公表いたしました2023年3月期の連結業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じたことおよび、剰余金の配当につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期の連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2022年11月7日)	百万円 32,500	百万円 750	百万円 800	百万円 650	円 銭 109.95
今回実績 (B)	31,280	938	1,044	832	140.87
増減額 (B-A)	△ 1,220	188	244	182	
増減率 (%)	△ 3.8%	25.1%	30.5%	28.0%	
(ご参考)前年実績	29,448	748	875	599	101.68

2. 実績値について(差異の理由)

売上高は微減となったものの、徹底したコスト削減や販売価格の改定等に努めた他、在庫評価影響もあり、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益は予想値を上回りました。

3. 剰余金の配当について

当社は、2023年5月10日開催の取締役会において、以下の通り2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議し、2023年6月28日開催予定の第91期定時株主総会に付議することとしましたので、お知らせします。

4. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年11月7日 公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2023年3月31日	同左	2022年3月31日
1株当たり配当金	25円	20円	35円
配当金総額	147百万円	—	206百万円
効力発生日	2023年6月29日	—	2022年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

5. 理由

配当については、経営基盤の強化や将来の事業展開を勘案し、内部留保の充実を図りながら、連結配当性向 30~40%(年間)程度の継続的な利益還元を目指すことを基本方針としております。

当期の期末配当予想につきましては、2022年11月7日公表において、配当予想を1株当たり20円としておりましたが、上記基本方針および通期連結業績を総合的に勘案し、1株当たり25円とすることを決定しました。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	20円	25円	45円
前期実績 (2022年3月期)	—	35円	35円

以上